

We Love Suita Osaka

みうらネット

おおさか☆
吹田
元気宣言!



大阪府議会議員 三浦とし子
〒564-0041 吹田市泉町 5-15-22
TEL: 06-6190-6877
FAX: 06-6190-6511
ホームページ: <http://miura.fugi.jp>
E-mail: miura@komei-fu.com

新生児聴覚検査事業の推進など、 母子保健・福祉の充実を

三浦府議 2月定例府議会で一般質問

三浦府議は2月定例府議会で、母子保健・福祉の充実、不登校対策、国立健康・栄養研究所の移転について、万博記念公園エリアの魅力づくりについて、ランドデザインがめざす「みどり」について質問しました。主な質疑の概要についてご報告します。

新生児聴覚検査事業の推進体制を

聴覚障害の早期発見・早期療育は重要。地方交付税措置がされている同事業について、府内自治体に公費負担実施(公費負担実施は6.8%)を促し、耳鼻咽喉科など医療機関の療育体制、研修会や啓発も含めた推進体制が必要であると質問。健康医療部長より「新生児聴覚検査関係機関連携会議」を設置し、市町村に対しては研修会等を通して新生児の聴覚検査の重要性を伝えるとの答弁がありました。

支援を要す妊婦への支援体制を

「未受診妊婦」など、出産後の療育に課題があると考えられる妊婦への支援の取り組みについて質問。福祉部長より母子生活支援施設や市町村、子ども家庭センター等と連携した切れ目ない支援を実施し、府内市町村の仕組みづくりを促進しますとの答弁。

母子生活支援施設の施設整備を

DV等で生活に困窮する母子家庭の生活や子育て、自立等トータルに支援できる母子生活支援施設の整備が必要と質問。福祉部長より府内の市町村や母子生活支援施設と連携し、来年度利用を必要とする母子家庭のニーズの把握に努めると答弁。

適応指導教室の充実した取組みを

不登校児童・生徒の再チャレンジの場としての適応指導教室(公的機関)の充実が重要。適応指導教室の支援体制の実態や課題を調査し、適応指導教室運営の充実に向け取り組むべきと質問。教育庁より市町村教育委員会から聞き取りを行い支援していくとの答弁。



なお、詳しくは、大阪府議会「議会インターネット中継」から動画を配信しています。
大阪府議会ホームページ



万博記念公園エリアの魅力向上を

三浦府議は都市住宅常任委員会で、サービス付き高齢者向け住宅の供給について他7項目について質問しました。主な質問概要をご報告します。

●サービス付き高齢者向け住宅の供給について

問 サービス付き高齢者向け住宅に入居を希望される方が、福祉施設に近い住宅か、自らのペースで生活することが出来る住宅か、選択できるよう供給せよ。

答 ホームページに明示するなど「見える化」を本年中に行う。

●千里ニュータウンのみどりを中心とした景観形成を

問 平成29年度は、新しいニュータウン再生指針が策定される。新しい指針には、千里ニュータウンには貴重な資産であり、まちの景観を形成するみどりを重要な要素として位置づけ、みどりを育む地域住民の活動の活性化を図る指針とすべき。

答 千里ニュータウン再生の重要な柱のひとつとして位置づけ、効果的なみどりの創出や万博公園や服部緑地等とのネットワーク化などについて、検討し盛り込んでまいります。



●万博記念公園エリアの魅力向上を

問 万博記念公園エリアの魅力向上を図るためには、安全で快適、歩いて楽しい魅力ある道路(歩行空間)づくりを進めることにより、公共交通への利用促進、広域避難地にも指定されている万博記念公園の避難路としても役立ち、エリアの魅力を高めていくと考える。

答 万博外周道路や周辺駅へのアクセス道路に「ガンバロード」等親しみを持って頂く取り組みや、ジョギングなどが楽しめる「健康ロード」の整備などエリアの魅力向上に向け民間の力も活用しながら積極的に取り組んで参る。

三浦とし子のプロフィール

- 公明党女性局次長
- // 大阪府本部女性局長
- // 党吹田摂津総支部長
- // 大阪府議団・副団長
- 府立千里高校、立命館大学経済学部卒
- 大阪市教育委員会勤務を経て、平成15年大阪府議会議員初当選 現在4期
- 関西広域連合議会議員 ● 大阪日口協会副理事長

三浦とし子府政相談事務所

お気軽にご相談を
〒564-0041 吹田市泉町 5-15-22 田中ビル3階
TEL: 06-6190-6877 / FAX: 06-6190-6511